令和２年 10 月 16 日
岩手県農林水産部

令和２年産米の放射性物質検査の結果について（第２報）

【要旨】
○　令和２年産米の放射性物質検査計画に基づき、６検体について検査を実施し、以下の結果となりました。

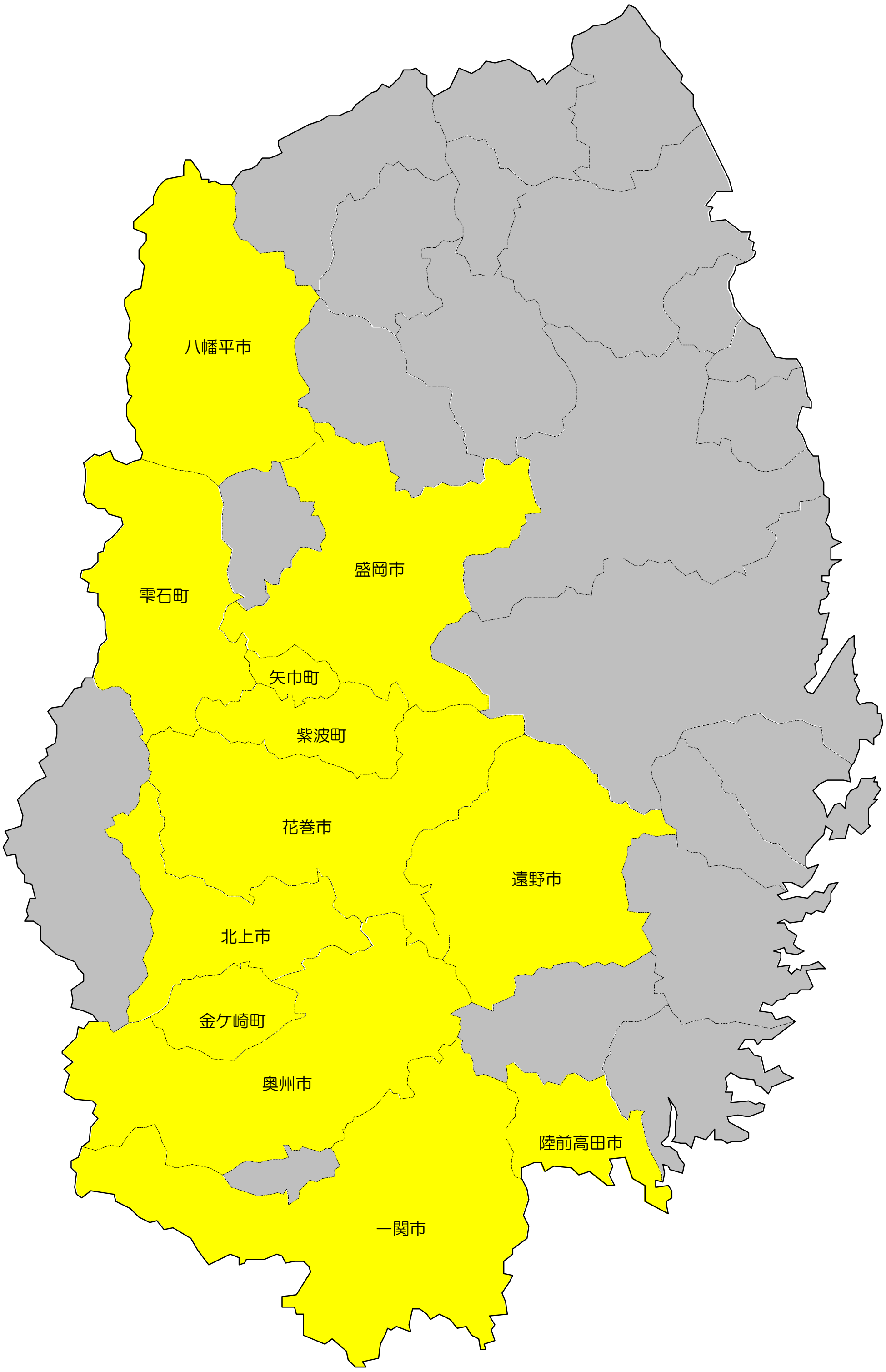
検査結果一覧

No.	生産地	検体作成日	測定値（単位：Bq/kg）		
			放射性セシウム		
			Cs-134	Cs-137	計
1	金ケ崎町	9 月 25 日	不検出 (<1.3)	1.6	1.6
2	雫石町	10 月 5 日	不検出 (<1.5)	不検出 (<0.99)	不検出 (<2.5)
3	八幡平市	10 月 12 日	不検出 (<1.1)	不検出 (<0.92)	不検出 (<2.0)
4	盛岡市	10 月 12 日	不検出 (<1.0)	不検出 (<1.2)	不検出 (<2.2)
5	紫波町	10 月 12 日	不検出 (<0.78)	不検出 (<0.86)	不検出 (<1.6)
6	矢巾町	10 月 12 日	不検出 (<0.89)	不検出 (<0.81)	不検出 (<1.7)

（参考）食品衛生法上の基準値（一般食品）放射性セシウム（Cs-134 と Cs-137 の計）：100Bq/kg
（注１）「測定値」欄の（　）内は検出限界値
（「検出限界」は、測定において放射性物質を検出できる最小値のことです。放射性物質の特性として、同じ機器による測定でも検体ごとに検出限界値は変動します）
（注２）検査機関：（一財）新潟県環境分析センター
（注３）測定機器：ゲルマニウム半導体検出器

担当：農産園芸課　水田農業担当
Tel 019-629-5710　Fax 019-651-7172

【参考】令和２年産米の放射性物質検査の実施状況



検査実施済み市町村
検査を実施しない市町村

※　令和２年度は検査結果判明前の出荷自粛は実施しておりません。